

令和5年6月 愛西市教育委員会 定例会 会議録

開会日時 令和5年6月6日(火) 午前 10時35分
閉会日時 令和5年6月6日(火) 午前 11時33分
場 所 愛西市役所 北館2階 会議室2-1

■ 出席委員 教育長 平尾 理
 委 員 杉方南衣
 委 員 水谷朋和
 委 員 大竹節雄
 委 員 水谷芳廣

■ 欠席委員 委 員 難波知里

■ 説明のために出席した職員
 教育委員会 教育部長 佐藤博之
 学校教育課長 猪飼政和
 学校教育課主幹 吉田光男
 生涯学習課長補佐 木村純子
 スポーツ課長 長谷川努

■ 傍聴者 2名

1 開会

2 前回会議録の承認

3 教育長挨拶

4 議事

(1) 愛西市教育委員会後援名義使用について

(2) 愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について

(3) その他

5 閉会

(教育部長)	1. 開会 先ほどは連絡調整会議お疲れ様でございました。引き続きまして、教育委員会を会議次第に従いまして進めさせていただきます。
(教育部長)	2. 前回会議録の承認 次第の2. 前回会議録の承認でございます。先ほど教育委員の皆様にご署名をいただきました。
(教育部長)	では次第の3に移らせていただきます。教育長より報告をいただきます。よろしくお願いいたします。
【教育長】	3. 教育長挨拶 改めましておはようございます。二点報告があります。一点目が教育長と教育委員の再任でございます。杉方南衣委員と私平尾理は選任されました。もう一点は、台風の影響で修学旅行中、新幹線がストップしました。我々も経験がない事でございます。子供たちは、東京でもう一泊し、夕方、家に戻りました。保護者の方には大変ご心配をおかけしましたが、むしろ保護者の方からは、労いの言葉が学校に寄せられました。よくやっていたという事で、我々もねぎらいの言葉をかけないといけないと思います。台風のシーズンで、自然災害や地震が、各地で起こっています。改めて危機管理体制を共通理解の下で考えていかなければなりません。また熱中症等も、管理職の意見を聞くまでもなく、自分自身で判断しなければならないと思います。子供たちを最優先で、また職員の心の健康もフォローしていきたいなと思っております。私の報告は以上でございます。
(教育部長)	ありがとうございます。では次第の4. 議事に移ります。教育長、議事の進行をお願いいたします。
【教育長】	4. 議事 (1) 愛西市教育委員会後援名義使用について、新規の1-5について、生涯学習課から説明をお願いします。
(生涯学習課長補佐)	(資料1-5 事業名「横井也有没後240年関連行事」より説明)
【教育長】	ありがとうございます。1-5につきまして、何かご質問等ありましたら、お願いいたします。

	<p>《全委員異議なし》</p>
【教育長】	承認ということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。その他、よろしいですか。
(生涯学習課長補佐)	(資料1－9 事業名「文化庁令和5年度伝統文化親子教室「愛西ご詠歌親子教室」」より説明。)
【教育長】	愛西ご詠歌親子教室につきまして、どうでしょうか？
(委員)	西照寺が会場になっておりますが、募集される範囲は、かなり幅広い範囲から募集されるということですか。
(生涯学習課長補佐)	募集につきましては、小学4年生から高校3年生の方を対象で募集させていただきます。
(委員)	愛西市に限らずに、各地からということですか。
(生涯学習課長補佐)	愛西市在住という制限は特にございませぬ。
(委員)	愛西市在住の縛りは無いですね。
【教育長】	<p>こういった伝統文化は衰えてしまっているものですから、PR していただきたいと思います。承認いただくという事でよろしいでしょうか。</p> <p>《全委員異議なし》</p>
【教育長】	承認いただいたということでお願いします。次に(2)愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について、事務局よりお願いいたします。
(学校教育課長)	<p>(資料2「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について」より説明)</p> <p>併せまして、少し話が変わりますけれども、5月上旬に永和地区の方々</p>

	<p>が、愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策の基本計画の協議会案に示された件に関して、嘆願書をご用意され、受け取りをさせていただきました。内容としましては、協議会案の中で示されている「永和中学校は生徒数の推移を注視し、過小規模校になるまでに佐屋・立田統合中学校に追統合をする」にかかる内容でした。その部分については、嘆願書を受け取る際に、現在教育委員会の方で準備を進めている基本計画の素案の中には含まれない旨を伝えさせていただいております。また基本計画協議会案で、過小規模校になると見込まれる5年前までに追統合の検討を開始するとされている部分につきましては、追統合を行う可能性を示させていただいており、現時点の決定事項ではないということについても併せてお伝えさせていただいております。今話をさせていただいた内容につきましては、令和5年の3月に実施した佐屋地区における説明会でも話をさせていただいておりますので併せてご報告をさせていただきます。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>併せて周知の部分ですが、今まで説明会等の形式で進めてまいりましたが、今後は、地域の皆様にご理解・ご協力をいただくために、保護者を対象にした座談会形式での説明を計画しております。現状、会場や対象等について準備等を進めております。準備ができ次第、座談会形式のものも進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>最後に改めてご報告です。教育委員会の今後のスケジュールですが、計画期間を令和5年度から令和12年度までとする第1期愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画について、今後協議会やパブリックコメントなどの手続き、手順を踏んだ上で、様々な意見等を集約し、令和5年度中に策定の方で考えております。今までの検討協議会あるいは地区検討協議会また保護者説明会、地区説明会では、通学路の安全確保や、通学距離、通学時間に配慮した通学手段の確保、通学区の再編等にあたる児童生徒への配慮、学区再編に向けての施設整備、地域の理解、地域との連携等の様々な不安や課題について確認させていただいております。また、愛西市立小中学校適正化事業推進プロジェクトチームといった庁内の関係部署と連携協力して、必要な対策も講じてまいりますので今後の進捗状況について、随時ご報告をさせていただきます。現状の適正化等についての報告については以上です。よろしくお願いいたします。</p>

<p>【教育長】</p>	<p>委員の皆様方、ご質問ご意見等がありましたら、よろしくお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>6月広報の配布時、回覧という形で情報提供されていることは、非常に大事なことだと思いました。今までの学校教育課のホームページ等を見ますと、地区協議会の記録、地域説明会、保護者説明会の記録がまとめられていますが、読ませていただくと、多くの方が趣旨は分かるのですが、地域の今後の状況等を考えると不安になるという意見が多いと思います。そういう中で今回示されている回覧の4ページ、今後の進め方について市民の皆様に対して事業に係る周知をしていくということ、市民の皆様が感じられている事業に係る課題の解消に向けて取り組んでいくと書かれています。それがどういうふうに進めるのかと思っていましたが、今回お話ししていただきました、各地区で未就学児の親を対象にした座談会形式の取り組みをすると分かりました。会場や日程など、令和5年度中に方向性を決めるという話もありましたので、会場や日程、また適正規模化、老朽化対策への理解をどのように深めていくかということについてお話をいただきたいです。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>ありがとうございました。現在、委員からご指摘があった座談会につきましては、そこまで大きくない規模で座談会を開きたいと思っております。例えば町内ごとの児童数等を確認して、どういった組み合わせでお集まりいただくかを詰めております。一斉というわけではなく、ある程度区域で、ご参加いただける方に参加いただいた上での座談会形式、いわゆる膝をつき合わせた形で思いをお聞かせ願いたいと思っております。その場でしっかりした方針や回答はなかなか難しいかとは思いますが、教育委員会としては、地域のご意見、あるいは不安等について確認をしたいと思っておりますし、地域の方のご意向についてもそこでご意見いただければなと思っております。</p>
<p>【教育長】</p>	<p>よろしいでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>八開中学校と佐織中学校の統合に関する保護者アンケートを見ると、まだまだ市民の皆様にご理解いただけていないと思います。先ほど座談会のお話が出ましたが、ぜひ、きめ細かな対応をしていただいて、市民の方に情報発信をし、ご理解いただくようにしていただきたいと思います。今おっしゃっていたのは、立田地区と八開地区のみの座談</p>

	会でしょうか。
(学校教育課長)	今、細かな準備を進めているのは立田地区と八開地区であります、先ほど申しあげました永和地区の方からは嘆願書等が出ており、そういったところからお話を聞きたいという話も受けております。ご希望がある方と調整しながら、場合によっては開催していく形になると思いますので、立田・八開地区のみということではなく、今後の状況に応じて開催していきます。
(委員)	ありがとうございます。
【教育長】	他にご意見等ございますか。
(委員)	座談会形式はもっと早くやっていただければよかったと思うくらい良い事だと思います。そこに集まってくれ、未就学児の保護者様もいらっしゃると思いますので、本当に素直に意見を発言できる場にしていきたいと思います。できれば、対象になるご家庭だけの参加という形が一番いいのではないかと思います。忌憚のないご意見を聞くためには、色々な情報が入るということも大切かもしれませんが、今の考えを聞き出していただけると、とてもいいのではないかと思います。せっかく少人数でされるので、それも可能ではないかと、ぜひそのような形で進めていただけることを望んでいます。適正規模とは違うのですが、私、児童館の運営委員会に出席させていただいてまして、佐屋西の児童館と立田南部の子育て支援センターで、年間1回合同で子ども祭りというものを開催しているそうです。未就学児の段階の行事で、そのようなところでも合同で行っているという、そういうところも大切だなと思います。全然違うアプローチですが、そんなところからできると良いかと思います。交流がもう始まっていると感じています。そのようなところを頭の隅に置いておいていただけると、役立つと思います。
(学校教育課長)	言われた通り忌憚のない、率直なご意見等がお聞きできれば良いというふうに思っております。先ほど少しお話ししました会場や、開催時間、どのような方にお集まりいただけるかも併せて今準備を進めておりますので、表現が合っているかは分かりませんが、気軽に参加していただいて、思ったことを言ってもらえる場を作れば良いかなと思っています。また交流については、どのような方法があるかを研究

<p>【教育長】</p>	<p>させていただければと思います。ご意見ありがとうございます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>以前から言っておりましたが、時間等の都合がつけば、おひとりでも我々は説明にいきます。そういう機会があり、声さえかけていただければ、都合がつく範囲において、お話はさせていただきたいと思っております。</p>
<p>【教育長】</p>	<p>座談会形式でお話をされるときに、まず一番に出てくるのが、通学の安全をどう確保するかだと思うのですが、具体的なルートや、どういう安全対策をしていくのかをある程度持って座談会に臨まないといけなかなと思います。いろんな課題が出されてきていますので、それに対してどういうふうに対応するかということを考えて、座談会の方へ臨んでいただいて、良い意見が出れば良いと思います。もう一点は、新しい学校を作っていくことになりますが、新しい学校への期待感を高めるようなものが欲しいなと思います。地区説明会で、非常に記憶に残っているのが、わくわくしないという意見が出てきたのですが、そういった新しい学校への期待を高めるような部分を、ぜひ座談会の中で示していただけるとより理解が得られるのかなと思います。</p> <p>通学については、皆さんの関心が高いところです。老朽化対策については、6月議会の質問でもありました、時代にマッチした SDGs のコンセプトに合わせていくべきだと思います。佐織中学校は一番新しく、バリアフリーになっておりますし、太陽光発電もあります。そういった環境教育が当たり前です。もちろん限界がありますけれども、触れていきたいと思っております。議会の承認が要りますけれども、良い環境、インテリジェンスなものを建てたいと思っております。また通学については、定例教育委員会以外のところで連絡させていただいてご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。(2) について何か他にご意見ご質問ありましたら、よろしく願いいたします。</p> <p>《全委員異議なし》</p> <p>【教育長】</p> <p>(3) その他について事務局お願いします。</p> <p>(生涯学習課長補佐)</p> <p>(その他資料1「令和5・6年度 愛西市社会教育委員・家庭教育推進連絡協議会委員名簿」より説明。)</p>

<p>【教育長】</p> <p>(学校教育課主幹)</p>	<p>その他ありますか。</p> <p>(その他資料2「令和5年度 放課後等デイサービス事業所見学会のご案内」より説明。)</p>
<p>【教育長】</p>	<p>国で言うと、文科省と厚労省の横の繋がりを市の方でという事で、これは大きな課題だったのですが、担当部署の方が頑張ってくれました。本当にこれは本当に大事だと思います。子どもや保護者の方に、とっては学校であろうが、いろんな施設であろうが、組織であろうが、変わらないわけです。ところが部署が変わってしまうと、知らない顔になってしまうのが一番まずいという事です。横の連携をとりながら、子供たちを育てています。今回はデイサービスについてですが、学校は耳にしておりますが、実際に足を運んで見られたことがないということもありまして、やっぱり子供の環境というのは知って初めて、親御さんに通知ができますので、このような動きになりました。この件で、ご質問等はよろしいでしょうか。</p> <p>《全委員異議なし》</p>
<p>【教育長】</p> <p>(学校教育課主幹)</p>	<p>是非期待したいと思います。その他、ありますでしょうか。</p> <p>(その他資料3「ラーケーションの日について」より説明。)</p>
<p>【教育長】</p>	<p>ラーケーションとは、ラーニングとバケーションの造語なのですが、親子で色々な体験学習をやっという事です。県民ホリデーについては一斉に取ります。ご質問等がありましたら、お願いいたします。確認の意味でも結構です。</p> <p>《全委員異議なし》</p>
<p>【教育長】</p>	<p>海部地区としては、一学期は準備不足のためやめましようとなっております。二学期9月以降、愛西市は前期後期制ですので10月から始め、年度中3回は認めましようという事になっております。今回は試行という事で、1回やろうとなっております。県民ホリデーは、子供たちは休みますが、学校の先生たちは休みではありません。夏休みのように閉校にするかという話があったのですが、愛西市としては、ど</p>

	<p>てこられる状況にはしていましたが、その後すべての新幹線が運休になりましたので、急遽東京で延泊することになりました。今回1班で行った学校は、佐織中学校と佐織西中学校でした。200人程になりますが、急遽の宿泊先確保ということで、中学生についてはそれぞれ3ヶ所に分散、合計6ヶ所、生徒以外でもう1ヶ所泊まりましたので、結局7ヶ所に分散して泊まりました。帰路については、翌6月3日（土）に、旅行社に確認したところ、全員で帰ってくる予定で指定席を取れましたが、かなり遅い時間になるということでした。自由席で分散しても早く帰った方が良いということで、分散して名古屋まで帰ってきました。全員揃ってから解散したので、夕方6時ぐらいの解散となりました。急遽の行程変更等の対応については旅行社に確認中です。併せて今後のスケジュールですが、今後については6月13日から16日の予定で永和中、立田中、八開中の行程です。6月20日から6月23日の行程で佐屋中の予定でございます。今後こういったことが無いように願っておりますが、もしあった場合には対応をしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。</p>
【教育長】	<p>この件につきまして、確認や質問等ございましたら、よろしくお願いいたします。</p>
（委員）	<p>本当に皆さんが想像しなかったことが起こってしまったのですが、その中でスピーディーに、迅速に、思ったよりも早く動いていただいて、分散して泊まることができたのは何よりだと思います。今後は、このようなことが無いのが良いとは思いますが、危機管理の中に一情報として入れておく必要があると思いました。本当に何が起こるか分からないと思います。今回も台風が離れていたのに、大雨で日本全国での被害が広がっておりますので、ぜひ危機管理に入れて、旅行社との打ち合わせもしていただけるとありがたいと思います。</p>
（学校教育課長）	<p>今回報道で見られた通り、同じ時期に同じような行程で修学旅行に行っているところが多く、もう少し早くに新幹線に乗った学校もあり、対応が大変だったという話も聞いております。また、今年から市がだいぶ関わった事業に切り替わっているので、比較的教育委員会も状況を読み、動きやすく、旅行社と連携し、情報の確認と、新幹線の準備と同時に宿の手配も当たっていただけましたので、子供たちも大変だったとは思いますが、まだ良かったのかなと思います。今後については、何があっても良いような形で旅行社と打ち合わせをしたいと思い</p>

	ます。
(委員)	経費が余分にかかっていると思いますが、修学旅行、体験学習に際して保険に入っているかと思いますが、保険ではどの程度対応されるのでしょうか。
(学校教育課長)	今、旅行社等に内容確認させていただいておりまして、まだ精度は高くないのですが、延泊に係る宿泊費等については保険対応で、帰路の新幹線につきましては振替等で、いけるのではないかと聞いております。一泊延びたことによって、子どもたちが口にする食べ物や飲み物帰路の名古屋駅から名鉄で帰った子の経費など、保護者負担については現地での対応が必要な部分もありましたが、トータルの経費としては、元々の予定額の中で収まるのではないかと考えております。
【教育長】	中学生で良かったと言っては語弊があるのですが、小学生だったら大変だったなと思います。心配は心配なのですが、例えば、小学生の京都や奈良の時にという事も無きにしも非ずですので。地震など、全く予測できないこともありますので、これを教訓にして、危機管理をもっとしっかりしていかなければならないと思います。ありがたいことに、保護者からのねぎらいの言葉が多かったです。校長先生たちも本当に救われたと言っておりました。さすが愛西市民の文化度は高いなと、道徳心が高いなということで。本当によく乗り越えてくれたと思います。校長先生もそうですし、職員もそうですし、業者もよくやってくれたし、子どもたちもよくそれに対応してくれたなと思います。うまく噛み合って、無事帰ることができたなと思います。
(委員)	こういった緊急時の場合はですね、保護者さんたちの連絡が大変重要だと思います。各学校でそういったメールの発信が違ったようなことをお聞きしたのですが、その辺りはどうですか。
(学校教育課長)	今回は佐織中学校と佐織西中学校の2校が行っております。たまたまGIGAスクール構想でタブレットが入ったときに、佐織中学校が保護者との情報共有ツールを導入していた関係もあって、そちらが今回積極的に活用された関係で、少し佐織中学校の方が、保護者との情報共有が密だった部分もあるのですが、佐織西中学校につきましても、普段学校から配信するメールシステムを使って随時状況を知ってもらっておりましたので、保護者への情報発信も出来ていたと思います。

	<p>あと待機している学校で対応をしっかりとっていただいたようです。コロナの時は、土曜日になると、市役所に電話が入ってくることが多かったのですが、今回については全て学校で受けていただいたようなので、そういった対応もしっかりとしていただけたのではないかなと思います。</p> <p>【教育長】</p> <p>必要な情報はお示しをさせていただいたということでもあります。保護者の方も、先生に対して本当にありがとうございましたという声が多かったという事でもあります。その他よろしいですか。</p> <p>《全委員異議なし》</p> <p>(教育部長)</p> <p>本日もありがとうございました。次回の定例教育委員会でございます。7月3日（月）10時30分から予定をさせていただいております。</p> <p>5. 閉会 閉会宣言をする。</p>
--	---